

● 大会概要

大会名	第2回城山湖ヒルクライムアタックめたつご山ステージ		
主催	城山湖ヒルクライム実行委員会		
共催	城山観光協会・城山商工会・城山地区自治会連合会		
後援	相模原市		
会場	城山湖(神奈川県相模原市緑区)特設コース		
日時	令和1年11月10日(日)	会場開門	7:30
受付	当日7:30から8:30まで		
開会式	8:45から		
レース時間	9:30から13:15(交通規制は13:30で解除)		
参加資格	18歳以上以上の健康な男女。 18歳未満(高等学校生徒を想定)の参加をご希望の場合は事務局までお問い合わせください。 健康であり完全に整備された自転車にてヘルメットをかぶり競技に参加できる方		
車両等	自転車・ヘルメット・グローブはご自身でご用意ください 電動アシスト自転車は不可、下山が必要のため登りスペシャルで10%の下りに耐えられないような軽量で強度不足のものは不可とします。 別紙の大会の競技ルール、車両規定も参照ください		
競技種目	<p>個人タイムトライアル: 個人にてエントリーしスタートからゴールまでのタイムを競います。スタート順は希望により三つのゾーンに振り分けを致します(下記参照)。なお、表彰基準は当ゾーン分けと異なります。</p> <p>チームタイムトライアル: 2名から5名のチームにてエントリーしスタートからゴールまでのタイムを競います。ただし2~3名は先頭から2番の選手のタイム、4~5名は先頭から3番目の選手のタイムをチームのタイムとします。男女混成チーム可能です。 ※個人タイムトライアルにエントリーした方のみエントリー可能。チームタイムトライアルのみのエントリーは不可とします。</p>		
参加費	個人タイムトライアル: 1名4,000円 チームタイムトライアル: 2名:1000円 3名:1500円 4名2000円 5名:2500円を加算		
募集定員	120名(個人タイムトライアル)チームタイムトライアルは大会運営の関係上、エントリー組数を限定する場合があります。		
募集期間	2019年7月10日(水)~10月10日(木)		
申込方法	<p>スポーツエントリー専用サイトからのエントリーと致します。</p> <p>ゼッケン番号等は後日E-mailにより配信致します。</p> <p>注意事項 参加にはお名前等の個人情報を登録いただきます。 実名、実在のご住所、連絡の取れるE-mail及び電話番号を登録してください。</p>		
申込の際のご注意	スポーツエントリーよりエントリーの確認ができた時点でエントリー確定です。 エントリー確定後のキャンセルはお受けできません。ご了承ならびにご注意ください。 悪天候・災害などの不可抗力で大会が中止または内容変更等の場合でも参加費の返金はいたしません。		
領収書	領収証の発行は基本的に行いません。		
事前通知	HPやFacebook、Twitterにて周知・告知する		
参加選手リストの事前公開	申込締切後:メンバー表(ゼッケン入りの参加選手リスト)を大会5日前頃から参加選手へメールにて公開します。 お名前の公開を希望されない方は、ニックネーム(8文字程度の英数字)をエントリーの際にお申込み下さい		

● お問い合わせ / ご連絡

スタート順ゾーン分けイメージ	
がちゾーン	ゴールまでともかく全力全開で走りたい方
ノーマルゾーン	コースや景色を楽しみながら自分のペースで走りたい方 本気で走るけど、ガちな選手とはちょっと、という方
グループゾーン	なかま同士で楽しく走りたい方 ご夫婦・ご家族・友人同士など一緒に走りたい方 一緒にガチで走る方はぜひチームタイムトライアルも挑戦してください。

事務局

①メール:

・メールでのお問合せの際はお名前を記載してください。(迷惑メールと判断され、回答が遅くなってしまうことがあります)

②電話:

・電話でのお問い合わせは折り返しのご連絡となるため、なるべくEメールでのお問い合わせをお願いいたします。(折り返しお電話はご希望時間に沿えないこともありますのでご了承下さい)

● 競技 注意事項

コース	別紙のコースマップを参照ください。ゴール後、他の通路は規制はしていませんので、交通ルールを守って走行してください。なおコース外のケガは保険の対象外となります。
召集及び下山	選手ごとに指定された時刻までにスタート位置に集合してください。下山は数回定刻を設定し先導ライダーがスタート地点へ誘導します。受付場所～スタート地点はレースが始まるとレース走行の逆走となるため先導ライダーが誘導する以外は下山できません。チームタイムトライアル・個人タイムトライアルを開催予定です。なお、本年は再計測(おかわり)を行いません。
スタート	スタートライン手前でおおよそ5名まで静止した状態から並んだ順でクラスごとにスタート。スタート順・時間は予め決められています。
試走	試走の時間は設けません。試走を希望する場合は大会前日以前に、交通ルールを守って走行をしてください
カテゴリレース	各クラスゴールタイムによる通常レースです。
表彰対象	チームタイムトライアル: 1～3位表彰・個人タイムトライアル: 年齢・性別等数クラスに分け各クラス1～3位表彰(昨年同様の予定)
表彰式	各クラスゴール後14時半をめぐり、開始します。記録トラブルなどがあつた場合遅れることがあります
リザルト	全員がゴール後に「全員リザルト」を掲示します。全員リザルトのクレームは当日中受け付けます。
大会のルール・車両	別紙の大会の競技ルール、車両規定を参照ください
タイム記録	第2回大会もコース内にアンテナを設置することができないため、計測チップによる計測は行いません。ウエーブスタートとストップウォッチにて計測し記録タイムとします。スタート地点とゴール地点の時計は電波時計によりシンクロします。
記録タイム	記録タイムは大会実行委員会が公認し記録証を交付します。

● 競技 その他重要事項

- ・参加者はすべて各自の責任においてスポーツマンシップに則つた節度ある行動をすること。
- ・大会中の盗難・遺失・物損(自転車・ヘルメット等)に関しては各自の責任で処理すること。
- ・レース中に限らず大会当日の自転車(フレーム・パーツ)等の破損・紛失・盗難等は保険対象外ですので必要な場合は各自で保険に加入してください。
- ・競技中・大会行事中の負傷・または死亡事故が発生した場合、参加者および家族・保護者はその原因の如何を問わず大会主催者のかける傷害保険(競技中のみ適用)の他は主催者および大会関係者に対し倍賞請求をすることは出来ない。
- ・ヘルメット・手袋を必ず着用下さい。
- ・自転車に取り付けるタイプのゼッケンを配布予定です。これは大会終了時に返却が必要です。返却されない場合は3,000円をお支払いいただきます。
- ・事故防止のため、ゴール時、ハンドルから故意に手を離すと降格以上の措置となりますので注意してください。
- ・天候等によりタイムスケジュールの変更が生じる場合があります。通告(アナウンス)しますので注意してお聞き下さい。
- ・天候等により大会が中止又は内容変更等の場合でも参加費の返金はいたしません。
- ・下りは直線で急勾配となる区間があります。安全走行で下ることはもちろん、十分な強度のある自転車で参加ください。下りでの追い抜きは厳禁です。

・個人情報の取り扱いに関して: 主催者は個人情報の重要性を認識し個人情報の保護に関する法律および法令等を順守し主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱います。

● 救護・保険等

- ・競技中の負傷対応: 救護で応急処置後、所定の書類に必要事項をご記入ください。後日保険会社が直接対応いたします。
- ・当日は健康保険証を必ず持参してください。事故の軽重に関わらず必ず大会当日、主催者(救護)に届けてください。事後申告の場合、保険は一切適用されません。
- ・主催者加入保険の補償: 通院日額1,000円、入院日額5,000円を予定しています。さらに高額な補償が必要な方は、各自で別途保険加入をご検討下さい。

● 応援の皆様への重要なお願い

- ・コース脇にハイキング利用者も利用する歩道を確保予定です。歩道での応援も可能ですが、歩行者の妨げにならないようにしてください。
- ・コースに身を乗り出しての応援は大変危険ですのでご遠慮下さい。
- ・コースに身を乗り出した応援者と選手との接触事故は主催者側加入保険の対象外となります。どうぞご注意下さい。

● 情報の帰属と公開

主催者が記録した写真・映像及びその著作権は主催者に帰属します。これらの写真・映像は公開可能な情報として取り扱います。また、リザルトに各選手の氏名・年齢・クラブ名等を公開いたします。予めご了承下さい。

競技ルールと車両規定

Ver.1.4

自転車のレースはUCI（国際自転車競技連合）及びJCF（日本自転車競技連盟）に沿って行われますが、当ヒルクライムレースは、いくつかの特別ルールに沿って開催をしますので、参加にあたり皆さまご一読の上、エントリーをお願いします。

■ JCFライセンス

当レースは、JCF公式レースではなく市民レースのためライセンスを必要としません。

基本的に経験の浅い未登録（自転車競技連盟）の選手を対象としてレース開催を企画しています。

とはいえ登録・未登録に関わらず、自転車レース愛好者ならば誰でも参加できます。

■ カテゴリー（個人タイムトライアル）

エントリー時のカテゴリー受付によりスタート順番のゾーン分けを行います。

- ・がちゾーン（ゴールまでともかく全力全開で走りたい方）
- ・ノーマルゾーン（コースや景色を楽しみながら自分のペースで走りたい方）
（本気で走るけど、ガちな選手とはちよつと、という方）等
- ・グループゾーン（なかま同士で楽しく走りたい方）
（ご夫婦・ご家族・友人同士など一緒に走りたい方）等

タイムトライアル競技ですが他の競技者の後ろに付くドラフティングは容認致します。ただし長時間にわたるドラフティングは控えてください。

すべての出走者のタイム計測を行います。

なお当ゾーンと表彰基準のクラス分けは同一ではありません。参加者からの申し出によるゾーンの変更については、受け付けないこととします。

■ チームタイムトライアル

チームタイムトライアルへのエントリーはチームメンバー全員が個人タイムトライアルへのダブルエントリーを前提とします。2名～5名のチームにてエントリー可能です。男女混成可。チームジャージを着用していただくか、同チームであることを判別できる手立てをしてください。

2名～3名の場合先頭から2番目の選手、4名～5名の場合先頭から3番目の選手のゴールタイムをチームのタイムとします。チーム内ではドラフティングが可能です。開催時間の関係上、2～3

名のチームが複数有った場合、同時スタート出走5名までは2チーム同時スタートも想定しています。なお、この場合でもチームごとの2番手着タイムがチームのタイムとなります。他チームを利用したドラフティングは禁止とします。モラルとマナーをもって競技を行ってください。

■ 競技者の装備

レースに参加する選手は、見苦しくなく他者に危害を与えない、レースに適したウェアを着用してください。登録クラブのチームジャージのある選手は、そのジャージをできるだけ着用して下さい。またヘルメット・手袋は、レース以外（試走中など）でも着用してください。眼鏡以外のガラス製品は携帯できません。ポンプ・スペアタイヤ及びボトルの携行はできますが、脱落しないように固定してください。基本的にはレースに必要な装備以外は、携行を認めません。またパンクなどのメカトラブルの際、自身の装備からの修理は認めますが、チームメイトや観客からの機材借用はトラブルのもととなるため認めません。今回は再度の走行（おかわり）を予定していません。また下山する必要があるため、軽量の自転車で10%の下りに耐えられないようなものは不可とします。

■ 撮影

車体に取り付けるカメラなどの撮影機材と撮影は、安全とプライバシーに節度を持って行い、あくまでも走行状態を撮影するものとします。また、第三者の顔が認識できる状態が写り込んだ映像・写真・画像を公開する場合は、その方の同意を取ってください。なお、本件に関してのトラブルについては、主催者等は一切関与いたしません。

以下は禁止事項とします。

- むやみに他人を撮影する行為
- 赤外線カメラ等の使用
- 隠し撮り等法令により禁止されている行為をすること。
- 同意を得ずに第三者が映り込んだ映像・写真・画像をWEB等で公開する行為。

■ 自転車

車検や整備用のメカニックサービスは用意しませんので、各自で完全に整備された自転車、予備機材、タイヤチューブ等を用意してください。

自転車は、基本的にUCI（世界自転車競技連盟）規定に則した自転車を使用してください。（以下に内容を抜粋します）

空気抵抗を減じたり他者に危害を与えるような装置が付いていない、2個のブレーキとフリーのついた、人力だけで動く自転車（アシスト付き自転車は不可）ならば可ですが、必ず各自で完全に整備した自転車で出場してください。（固定ギヤ、前輪のみのブレーキは不可です）

ハンドルについては、タイムトライアル種目用のDHバーなどは不可です

一般的なドロップ又はフラットハンドルのみ可で、フラットハンドルにおける通常のバーエンドアダプター以外、アタッチメント等の使用は出来ません。

競技ですので、基本的にはロードバイクで参加されることを想定していますがシクロクロス、マウンテンバイクでの参加も許可します。なお、日常生活での利用を目的として作られた自転車（俗にママチャリ）は変速機付きでも不可とします。ママチャリであるかどうかの判断は実行委員会が下します。異議の申し立てはできません。予めご了承ください。

なお上記以外でも、著しく走行に問題ありと判断される場合はスタート出走を許可しない場合もあります

■ゼッケン

ゼッケンは自転車に取りつけるタイプのものを大会中無償貸与する予定です。所定の位置に取り付けてください。なお、大会終了時にゼッケンは返却ください。返却にならない場合は、3,000円をお支払いいただきます。

■受付（個人タイムトライアル）

レース参加の際は、選手本人が受付でサインシートにサインをして受付（チームメイト一括での受け取り不可）し、ゼッケン等を受け取ってください。このサインはスタート出走の意思と、競技の注意事項への同意のサインを兼ねますので、受付横の大会競技への注意事項を参照の上、サインをしてください。サインのない選手は競技に参加できません。

■受付（チームタイムトライアル）

個人タイムトライアル受付後、チーム代表者がチーム参加受付を行ってください。

個人タイムトライアルと同様とし、チームリーダーはチーム参加書も提出してください。なお、チームそろっての受付をお願いいたします。事前エントリーができていないチームはチームタイムトライアルに参加できません。

■スタート順

個人タイムトライアルのスタート順につきましては、

がちゾーン・ノーマルゾーン：性別および年齢順に順次スタートしていただきます。昨年同様に5名ごとのスタートです。

グループゾーン：5名まで同一グループでスタートできます。5名以下のグループは他のグループと同時スタートとなります。

チームタイムトライアルは個人タイムトライアル終了後のスタートを予定しています。運営時間に余

裕がある場合は、1チームごとにスタートとしゴール後、次のチームがスタートします。時間に余裕が無い場合は、前のチームがゴールする前にスタートとなりますので、チームを判別する手立てを準備してください。チームタイムトライアルは観戦者も楽しめる競技です。チームジャージで参加されることを希望します。

■ 走行中の安全のために

規制中の公道のレースであってもレース中、特にゴール前後の斜行、接触による落車を防ぐため、まっすぐと走る意識を持ってください。また追い抜きの場合も可能であれば声掛けをして右から追い抜きをかけるように、レース中も他の競技者を意識するようにしましょう。また緊急車両が（救急車など）やむを得ずコースに入ることがあります。その場合も左により、右からの追い抜きに備えてください。

■ コース内に歩行者がいます

コース内は車両（自動車及び原動機付自転車を含む二輪車）の通行を規制していますが、歩行者の通行は禁止できません。コース内両側に歩行者が歩くまたは留まっているので、注意してください。近くを走行する場合は、歩行者がよろける場合も想定し、十分な距離を確保し通過してください。

■ 応援・観戦のためのコース内立ち入りについて

大会参加者およびその関係者・同行者は、応援・観戦のためにコース内へ立ち入る場合は、コース両側に用意された歩道に限定していただきます。なお、自転車との接触・走行妨害に注意してください。ハイキング利用者・一般見学者も歩道を利用します。

■ ゴール時の安全のために

ゴール時も手放しをすることなく（ゴール後すぐに左に曲がります）そのまましっかりハンドルをもってゴールしてください。片手離しなどを含め、違反行為があった場合、安全確保に問題がなかった場合であっても、実行委員会の判断によりペナルティーを課すことがあります。

■ 補給

補給は基本的に、選手自身が携行しているものだけとなります。コース上で第三者より手渡しにて補給を受け取ることは禁止とします。

■ 着順及び記録

記録タイムは、ウェーブスタート（定められたゼッケン番号の選手が定刻にスタートする方式）ゴー

ル地点で手動ストップウォッチにて計測し記録タイムとします。スタート地点とゴール地点の時計は電波時計によりシンクロします。

チームタイムトライアルにおいては、1チームが2～3名は先頭から2番の選手のタイム、4～5名は先頭から3番目の選手のタイムをチームのタイムとします。

なお、記録タイムは大会実行委員会が公認し記録証を交付します。なお、記録が同タイムの場合、下記の順とします。

- ・年齢が上のもの
- ・記録を出したゴール時間が早いもの

終了後速やかに発表しますので、間違いなど有る場合はレース後速やかに申し出て下さい。当日中に限り、調査のうえ回答し、必要であればHPにて訂正いたします。

■表彰基準

チームタイムトライアル：1～3位表彰

個人タイムトライアル：年齢・性別等数クラスに分け各クラス1～3位表彰（昨年同様の予定）